

中学3年生54名の卒業レポート 発表会が行われました！！そして私も…。

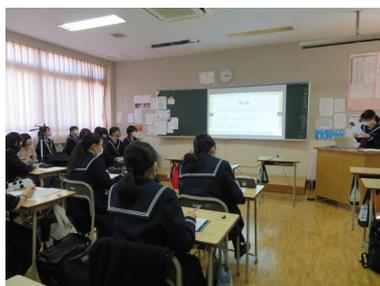
3月9日（火）午後に、東館の中1～中3の教室で、半年以上かけて準備した卒業レポートの発表会が行われました。今年の中学3年生は54名在籍するため、6教室に分けて9名ずつ発表しました。同時に6名が発表しているので全員の発表を見ることはできませんが、どれもとてもレベルの高い発表になっていました。



まず、自分の興味のあることについてテーマを決め、遺愛中高の先生のアドバイスを受け、中間発表をし、レポートを書き上げ、パワーポイントで発表用のスライドを準備し、1人1人発表し、最後に質疑応答があるという流れです。中学3年生でこのような本格的な研究発表をできる学校は多くありません。とても貴重な経験になったと思います。



私もこの1年間は久しぶりに勉強しました。京都大学私学経営アカデミー (<https://coc.educ.kyoto-u.ac.jp/shigaku-keiei/>) が主宰する講座を受講しました。春・夏（集中講義）・秋・冬（集中講義）84コマ126時間の講義を受け、講義ごとにレポート提出、2月に最終論文提出と口頭試問があり、最終的に『学校経営ディレクター』という資格を得ました。本当は4回くらい京都に行く予定でしたが、新型コロナのために全部オンライン講義、ZOOMによるゼミと最終口頭試問になり、残念ながら京都には行けませんでした。でもコロナのおかげで、落ち着いて講義を受け、レポートを書き、最終論文を書くことができたとも言えます。普段なら出張や会議が多く、途中であきらめていたかもしれません。自分が遺愛で教頭3年・副校長3年・校長12年経験してきたことを、もう一度振りかえり、新たな課題を見いだすことが出来たのはとても感謝でした。



4回目の開講になるそうですが、北海道では私が初受講者だったようです。地域の生徒数が著しく減少するなかで、どう魅力ある学校作りを進めていくかは本当に大きな課題です。私学経営原論、組織マネジメント、カリキュラムマネジメント、ファイナンスマネジメント、コミュニティマネジメント、教育政策実習、ICT利活用など学校経営者として本当に必要な学びを、自分の今までの学校経営の経験に照らしながら勉強できたのは本当に有益でした。

2021年3月10日（水）